

| 第2回 横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会 会議録 | | | | | |
|--------------------------------|---|-----|---------|---------------------|------|
| 日 時 | 平成 28 年 8 月 19 日 (金) 午前 10 時 00 分～正午 | | | | |
| 開 催 場 所 | 金沢区役所 6 階 2 号会議室 | | | | |
| 出 席 者 | 江頭委員、岸委員、高麗委員、小林委員、深津委員 | | | | |
| 欠 席 者 | なし | | | | |
| 開 催 形 態 | 公開 ※一部非公開 (傍聴人：2 名) | | | | |
| 議 題 | 1 応募団体の面接審査 2 指定候補者の選定審議 | | | | |
| 決 定 事 項 | 1 委員会の公開・非公開、面接審査の進め方、採点方法については、第 1 回指定管理者選定委員会で審議・決定した内容のとおりとすることを確認した。 2 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会を並木コミュニティハウスの指定候補者と決定した。 3 報告書の作成、議事録の確認は委員長に一任する。 | | | | |
| 議 事 | <p>1 応募団体の面接審査 応募 1 団体について、15分間のプレゼンテーション後、20分程度の質疑応答を行った。</p> <p>2 指定候補者の選定審議 評価基準項目に則り評価を行った結果、評点において最低基準（6 割以上）を満たしたことから、特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会を指定候補者として選定した。</p> <p><委員からの審査講評> 応募は現指定管理者である特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の 1 団体でした。第 1 期の運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価が高かったこともあり、第 2 期の運営も問題なしとの判断がされました。 緊急時の津波避難マップについては迅速に作成し、利用者に対して周知を図ってもらいたいといった意見は出ましたが、自主事業の充実や横浜市立大学、関東学院大学とのコラボレーションなど、積極性・意欲を感じられました。 第 2 期についても並木コミュニティハウスの特色である隣接した病院との更なる連携を図り、これまでの経験やノウハウを活かしながら施設の特性をより一層活かした運営を期待します。</p> <p><採点の集計結果></p> <table border="1" data-bbox="411 1756 1458 1854"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>評点 (合計)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会</td> <td>533点</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(750 点満点中)</p> | 団体名 | 評点 (合計) | 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会 | 533点 |
| 団体名 | 評点 (合計) | | | | |
| 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会 | 533点 | | | | |
| 資料・特記事項 | なし | | | | |